



進路指導室だより

平成27年度 第8号 (12月25日発行)

学習の記録のこと

先日の2年生の学年朝礼で、学年主任から、自分の希望する大学に行くためには、その大学に行くにふさわしい学力を身につけなければならないという話があった。なるほど、自明のことである。生徒諸君も肯いている。そこで、講話の直後、その前週に何時間自分が学習したか分かっている者に挙手をしてもらった。

結果。ほとんど誰も手を挙げなかった。

これを「甲南生たる者…」と嘆いてもいいのだが、それでは何も始まらないので、なぜそうなるのか考えてみる。結論としては、進路部が配布している「学習の記録」をあまりうまく生徒諸君が活用していないということに落ち着く。なぜなら、「学習の記録」は名前どおり「記録」であるので、きちんと書いていけば、自分がどの教科を何時間したのか（そしてこのままでいいのか、まずいのか）などが、はっきりするツールだからである。

過去の進路指導室だよりを紐解いてみると、3年前にも同じように「学習の記録」活用法が示されていた。大変参考になるので、再掲する。

□To-Do (すべきこと) を書く。

やるべきことを毎日三つ書けば、自分でも目標がはっきりする。言語化することにより、自分がすべきことが明確化する。月曜日には、その週にやるべき3つのことを書くのも良い。

□付箋を利用する。

付箋を使うのも良い。今日やるべきことを付箋に書き、終わったら次の日に外す。付箋が外れるたびに自分がすごく「できる」感じがして、やる気がでる。色を工夫すると良い。

□時間の欄を上下に区切る。

時間を書く欄を上下に分けて、上に予定を、下に実際の時間を書く。こうすると、時間が毎日上手に使えているかどうか把握しやすい。

□1週間の生活を追ってみる。

忙しい人は、時間の使い方を見直すために1週間、30分刻みで行動を記録するという。そうすると改善すべきポイントが見えてくる。「部活と勉強が両立できない」「宿題の時間が取れない」という悩みを持っている人は、一度一週間の自分の行動を記録してみよう。風呂の時間や早朝など、まだ使える時間が把握しやすい。

□テストの日程や締切りを書き込む。

意外と使われていないのが、このカウントダウン方式。1週間や1か月先までの宿題の提出日や部活の試合日等も赤で書きこむ。こうするとうまく計画が立てられる。課題等の締切りは2回設定すべき。自分で早めの締切り日を設定すると、その後が有効活用できる。実は、テストも時間を二つに分けると出来がよいというデータがある。60分のテストを30分二つに分けて、前半でここまで終わらせる！と決めると「最後のひとふんばり」を2回することになり、良い結果が得られるとのこと。3年生も一度やってみてはどうだろうか。

以上、学習の記録について示したが、ぜひ自分のためにしっかりと活用して欲しい。

センター試験会場決定！

大学入試センター試験までもう30日を切っています。3年生は、体調管理に気をつけて万全の体調で試験に臨みましょう。今年のセンター試験は、**農学部で実施**です。近い会場で良かったです。緊張しますが、普段の力を出せるようがんばってください。1, 2年生は、一度、3年生の教室の廊下を静かに歩いてみましょう。教室の雰囲気から、来年度、もしくは2年後の自分の様子が分かります。



■大学入試センター試験（本試験）日程・時間割

2016年1月16日（土）			
9:30～11:40（2科目受験） 10:40～11:40（1科目受験） ※同一名称を含む科目の組合せは不可（注1）	地理歴史	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	1科目または2科目選択
	公民	現代社会、倫理、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」	
13:00～14:20	国語	国語	
15:10～16:30	外国語（筆記）	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1科目選択	
17:10～18:10	外国語（リスニング）	英語のみ（注2）	

注1) 地理歴史・公民から2科目を選択する場合、「世界史A」と「世界史B」、「日本史A」と「日本史B」、「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」、「政治・経済」と「倫理、政治・経済」の組合せは不可。
注2) 英語を選択する場合、原則として筆記とリスニングの双方を解答しなければならない。

2016年1月17日（日）			
9:30～10:30	理科①	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎（注3）	必ず2科目選択
11:20～12:20	数学①	数学I、「数学I・数学A」から1科目選択	
13:40～14:40	数学②（注4）	数学II、「数学II・数学B」、簿記・会計、情報関係基礎、（工業数理基礎）から1科目選択	
15:30～17:40（2科目受験） 16:40～17:40（1科目受験）	理科②	物理、化学、生物、地学	1科目または2科目選択

注3) 理科①（基礎科目）は必ず2科目選択しなければならない。注4) カッコ内は旧課程履修者のみ選択可。

（旺文社「パスナビ」Webサイトより抜粋）

【基礎・基本を固めよう！】

「圧倒的な基礎力」という言葉があるが、基礎/基本をやるのが本当に大事です。なぜなら・・・

（1）頻出であること。

基礎・基本は頻出であるため、効率的です。つまり、時間をかければかけるほど、できるようになります。特に苦手な科目ほどすぐに結果が出やすいので、着実に取り組むべきです。

（2）出来・不出来の波がなくなる。

基礎・基本ができていなければいけないほど、点数がばらつきやすくなります。逆に考えれば、基礎・基本ができれば、その教科・科目は、安定して得点を取ることができます。

この冬はぜひ、基礎・基本を意識した勉強をやってみましょう！！

